

第53代副議長に 金藤照明 氏



副議長あいさつ

重い職務に身の引き締まる思いでございます。

議長の指導のもと、開かれた議会、そして、議会基本条例、この議会改革に一意専心しながら取り組んでまいる所存でございます。3・11 東日本大震災を機に日本は大転換を余儀なくされております。支え合う日本、支え合う笠岡市、この構築のために全力で取り組んでまいりたいと思います。議長の補佐に徹し、笠岡市民、市議会、そして執行部の皆様とともによりよい笠岡づくりに邁進していく所存でございます。

議会基本条例特別委員会経過報告

本市議会では、議会基本条例特別委員会で議会基本条例の内容を協議してきましたが、5月17日の臨時会において、角田委員長が経過報告を行いました。

議会基本条例は、前文で

「市民参加、開かれた議会を推進し、及び市民福祉の向上のため、全力を挙げて市民の信託に応えるために、全議員の総意により条例を制定する。」と記しております。

合計で11章33条という構成となっています。

今後は、別に定める政治倫理条例等の協議を行つた後に、条例の全体的な表現の統一性や字句の整理、逐条解説の協議を行い、その上で、パブリックコメントを実施したいと考えております。そして、パブリックコメントを終えてから、最終的な修正等を行い、条例

を本会議に上程し、議決いたくことができるよう、十分な協議を行う所存です。また、ある時点においては、市民に議会基本条例をご理解いただくためのシンポジウム等の開催も必要と考えております。

今後も、特別委員会では、十分な協議を重ね、問題点があれば各会派に持ち帰つていただき、全議員の総意をまとめていきたいと考えております。

市民から選挙で選ばれた議員と市長で構成された二元代表制のもと、市民に開かれた議会として、市民に身近な議会として、笠岡市議会も大きく変革するためには、今後も前向きな協議を行ふ所存です。

議会運営委員会委員の異動がありました

委員 天野喜一郎

(前委員 山本健三)

委員 妹尾博之

(前委員 石田英人)

環境福祉委員会委員長・副委員長の異動がありました

委員長 仁科文秀

(前委員長 金藤照明)

副委員長 樋之津倫子

(前副委員長 仁科文秀)